

年間授業計画【新様式】

高等学校 令和7年度（3・4学年用）教科 芸術 科目 美術Ⅱ

教科：芸術 科目：美術Ⅱ 単位数：2 単位

対象学年組：第3・4学年

使用教科書：（「美術2」（光村図書））

教科 芸術 の目標：

美術Ⅰの学習を基礎にしてさらに学習を深め、美術の創造的な活動を通して、生活や社会の中の美術文化と深く関わる資質や、感性と美意識を磨き個性豊かな美術の能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けることで、「知識及び技法」を自分らしく使って何が出来るか、どのように問題に対処できるかと、活用、応用できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 表現活動を通じた発想や構想と、鑑賞に関する資質・能力を総合的且つ効果的な育成を目指す。

【学びに向かう力、人間性等】 主体的鑑賞や表現活動への取り組みにとどまらず、学んだことをこれからの人生や生活に生かそうとする態度や生涯にわたり芸術を愛好する心情を育む。

科目 美術Ⅱ の目標：

美術を広く創造として捉えることで感性を高め、美的体験を通して個性豊かな表現と鑑賞能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、生涯にわたり美術を愛好する心情を育む。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図や創造的工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵 ・ 彫	デ 映							
1 学 期	オリエンテーション	美術Ⅱの教科書				○	【知識・技能】 造形要素の働きを理解し、絵画における造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などを自分なりに捉えることを理解する。 【思考・判断・表現】 絵画の造形的なよさや美しさを感じ取り、自己体験・価値観を意識し、作者の意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 絵画鑑賞の創造活動に主体的に取り組む。	○	○	○	2
	画材探求 - 応用① 鉛筆	観察描写	○	○		○	【知識・技能】 鉛筆の調子を自在に調節し、鉛筆による階調を意識して明暗の表現ができています。 【思考・判断・表現】 光源を自ら設定し、それによってできる陰影を構想し、明暗を3段階の調子で捉えています。 【主体的に学習に取り組む態度】 基本の重要性に気づき真摯に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	画材探求 - 応用② 色鉛筆	デザイン表現	○	○		○	【知識・技能】 形や配色を思考し丁寧に美しく作成できている。 【思考・判断・表現】 色鉛筆の特徴を生かした取り組みができています。 【主体的に学習に取り組む態度】 テーマに興味をもち、主体的に取り組もうとしている。	○		○	12
	画材探求 - 応用③ 顔料	色を作る			○	○	【知識・技能】 絵具の歴史を学び、小石から顔料を作成し体験的学びを得る。 【主体的に学習に取り組む態度】 顔料作りに対して、興味をもって主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12

